

1. 需給見通し

農林水産省は、「砂糖及びでん粉の価格調整に関する法律」（昭和40年法律第109号）により、半期ごとにでん粉の需給見通しを公表している。9月に公表したでん粉の需給見通しの概要は、次の通り（詳細は2017年10月号参照）。

でん粉の需給見通し

【平成28でん粉年度（見込み）】

需要量：268万2000トン（前年度比0.9%増）

供給量：269万1000トン（同0.04%増）

【平成29でん粉年度（見通し）】

需要量：269万7000トン（同0.6%増）

供給量：270万8000トン（同0.6%増）

表1 でん粉の需給見通し

（単位：千トン）

		27でん粉年度 （実績）	28でん粉年度 （見込み）		29でん粉年度 （見通し）				
		計	10-3月	4-9月	計	10-3月	4-9月	計	
需要	糖化製品	1,754	832	938	1,770	831	952	1,783	
	化工でん粉	336	171	169	340	173	172	345	
	その他（製紙用、ビール用、片栗粉など）	568	277	295	571	274	295	568	
	合計	2,658			2,682			2,697	
供給	前年度繰り越し	42			32			9	
	国産いもでん粉（生産量）	223	190	—	190	223	—	223	
		かんしょでん粉	35	39	—	39	38	—	38
		ばれいしょでん粉	188	151	—	151	185	—	185
	調整金 徴収 対象	コーンスターチ	2,273	1,084	1,214	2,298	1,078	1,217	2,295
		輸入でん粉 （糖化製品、化工でん粉用）	128	68	76	143	73	74	147
	輸入でん粉（その他用）	7	5	6	11	8	9	17	
	小麦でん粉	17	9	8	17	9	8	17	
	合計	2,690			2,691			2,708	
	次年度繰り越し	32			9			11	

資料：農林水産省「でん粉の需給見通しについて」

注1：でん粉年度とは、10月から翌9月まで。

注2：ラウンドの関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

表2 国内産いもでん粉の需給見通し

(単位：千トン)

			29年10月～30年3月 (見通し)			30年4月～9月 (見通し)			29でん粉年度計		
			かんしょ でん粉	ばれいしょ でん粉	上期計	かんしょ でん粉	ばれいしょ でん粉	下期計	かんしょ でん粉	ばれいしょ でん粉	計
需要	交付金 対象 用途	糖化製品	12	15	27	12	15	27	23	30	53
		化工でん粉	2	16	18	1	18	18	3	34	36
		その他	6	22	28	6	22	28	12	44	56
		小計	19	52	72	19	55	73	38	107	145
	その他の用途		0	38	38	0	37	37	0	75	75
	計		19	91	110	19	92	110	38	182	220
供給	前期からの繰り越し		4	4	9	23	98	121	4	4	9
	生産量		38	185	223	0	0	0	38	185	223
	計		42	189	231	23	98	121	42	189	231
次期への繰り越し			23	98	121	4	7	11	4	7	11

資料：農林水産省「でん粉の需給見通しについて」

注1：でん粉年度とは、10月から翌9月まで。

注2：ラウンドの関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

注3：交付金対象用途の「その他」について

ばれいしょでん粉は、菓子類、麺類、水産練製品、冷凍調理食品、食肉製品、調味料、板紙（層間接着用）、水産養殖餌料などである。

かんしょでん粉は、菓子類、麺類、水産練製品、冷凍調理食品、食肉製品、建材などである。

注4：交付金対象用途外の「その他の用途」は、片栗粉などである。

2. 輸入動向

【タピオカでん粉の輸入動向】

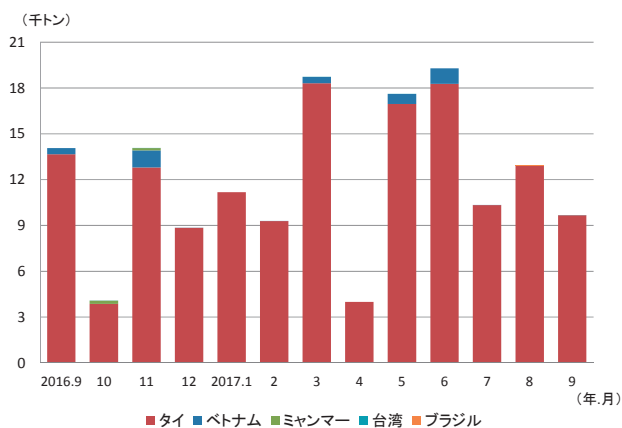
9月の輸入量は前年同月および前月から大幅に減少

財務省「貿易統計」によると、2017年9月のタピオカでん粉の輸入量は、9670トン（前年同月比31.3%減、前月比25.3%減）と、前年同月および前月から大幅に減少した（図1）。

輸入先国はタイおよび台湾で、輸入量は次の通りであった。

タイ	9667トン
（前年同月比29.2%減、前月比25.3%減）	
台湾	3トン
（前年同月および前月輸入実績なし）	

図1 タピオカでん粉の国別輸入量の推移



資料：財務省「貿易統計」

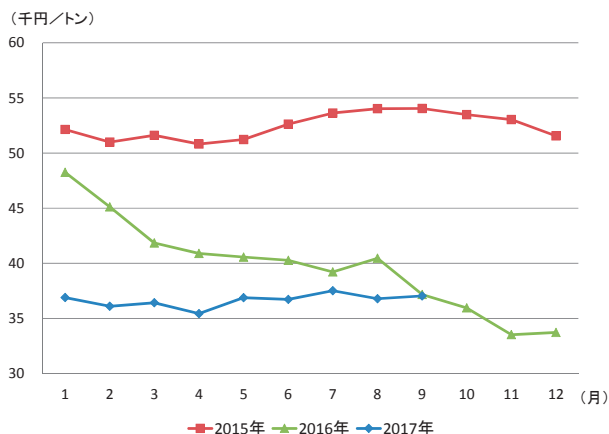
注：HSコード1108.14-010、1108.14-020、1108.14-090

2017年9月の1トン当たりの輸入価格は、3万7050円（前年同月比0.4%安、前月比0.7%高）と、前年同月とほぼ同水準の価格であった（図2）。

国別の1トン当たりの輸入価格は、次の通りであった。

タイ	3万7018円
（前年同月比0.4%安、前月比0.8%高）	
台湾	15万9253円
（前年同月および前月輸入実績なし）	

図2 タピオカでん粉の月別輸入価格の推移



資料：財務省「貿易統計」
注：HSコード1108.14-010、1108.14-020、1108.14-090

【サゴでん粉の輸入動向】

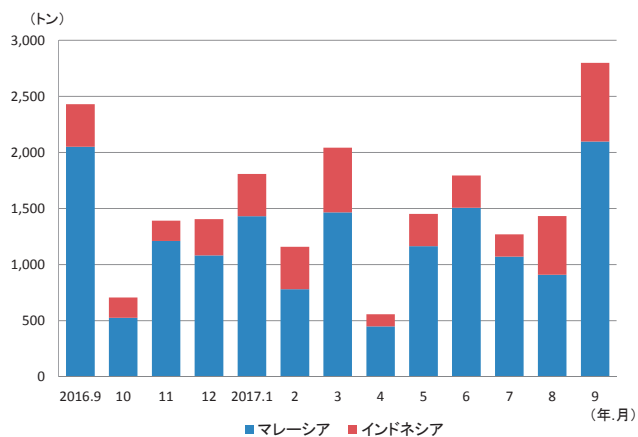
9月の輸入量は前月から大幅に増加

財務省「貿易統計」によると、2017年9月のサゴでん粉の輸入量は、2799トン（前年同月比15.2%増、前月比95.4%増）と、前月から大幅に増加した（図3）。

輸入先国はマレーシアおよびインドネシアで、国別の輸入量は次の通りであった。

マレーシア	2097トン
	（前年同月比2.2%増、前月比2.3倍）
インドネシア	702トン
	（同85.7%増、同34.5%増）

図3 サゴでん粉の国別輸入量の推移



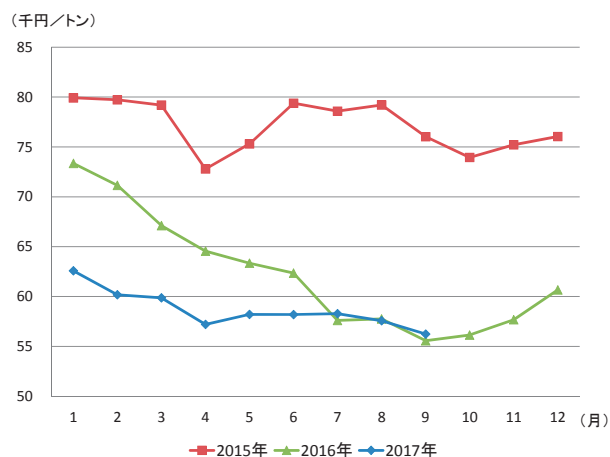
資料：財務省「貿易統計」
注：HSコード1108.19-011、1108.19-012、1108.19-019

2017年9月の1トン当たりの輸入価格は、5万6234円（前年同月比1.2%高、前月比2.3%安）と、前月からわずかに下落した（図4）。

国別の1トン当たりの輸入価格は、次の通りであった。

マレーシア	5万6610円
	（前年同月比2.3%高、前月比3.1%安）
インドネシア	5万5111円
	（同2.9%安、同1.8%安）

図4 サゴでん粉の月別輸入価格の推移



資料：財務省「貿易統計」
注：HSコード1108.19-011、1108.19-012、1108.19-019

【ばれいしょでん粉の輸入動向】

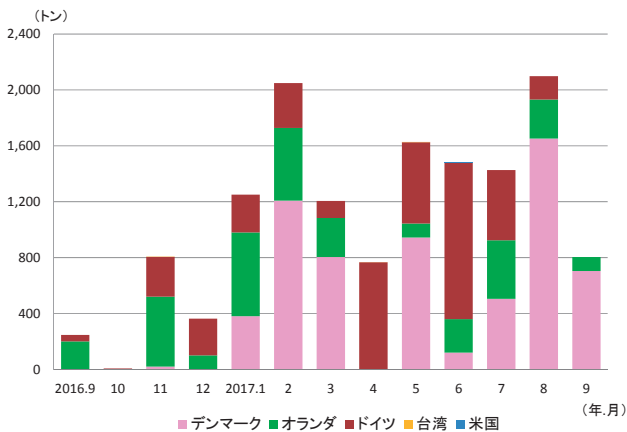
9月の輸入量は前年同月から大幅に増加するも前月から大幅に減少

財務省「貿易統計」によると、2017年9月のばれいしょでん粉の輸入量は、804トン（前年同月比3.3倍、前月比61.7%減）と、前年同月から大幅に増加した一方、前月から大幅に減少した（図5）。

輸入先国はデンマークおよびオランダで、国別の輸入量は次の通りであった。

デンマーク	704トン
	（前年同月輸入実績なし、前月比57.4%減）
オランダ	100トン
	（前年同月比50.0%減、同64.3%減）

図5 ばれいしょでん粉の国別輸入量の推移



資料：財務省「貿易統計」

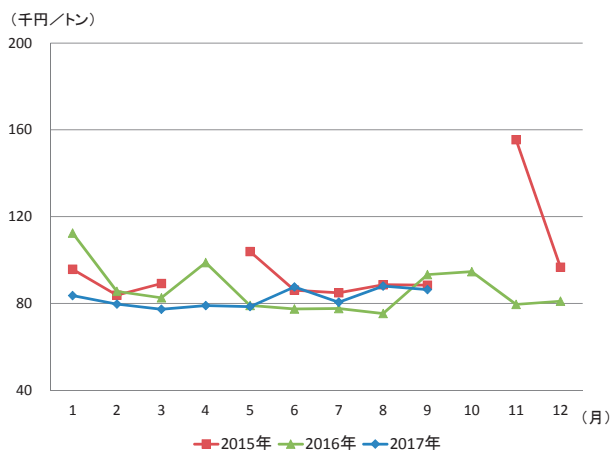
注：HSコード1108.13-010、1108.13-020、1108.13-090

2017年9月の1トン当たりの輸入価格は、8万6364円（前年同月比7.4%安、前月比1.8%安）と、前年同月からかなりの程度下落した（図6）。

国別の1トン当たりの輸入価格は、次の通りであった。

デンマーク	8万6736円
	（前年同月輸入実績なし、前月比2.2%高）
オランダ	8万3750円
	（前年同月比13.8%高、同3.1%安）

図6 ばれいしょでん粉の月別輸入価格の推移



資料：財務省「貿易統計」

注1：HSコード1108.13-010、1108.13-020、1108.13-090

注2：2015年4、10月のばれいしょでん粉については、輸入量がわずかだったため、価格の推移を見るのに適当ではないことから、グラフへの記載は省略する。

2015年4月：輸入量4トン、1トン当たり50万円

10月：同2トン、同98万円

【でん粉誘導体の輸入動向】

9月の輸入量は前月からかなりの程度減少

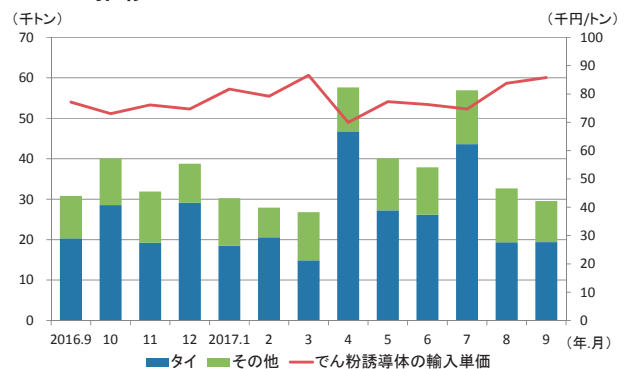
財務省「貿易統計」によると、2017年9月のでん粉誘導体の輸入量は、2万9558トン（前年同月比4.1%減、前月比9.6%減）と、前月からかなりの程度減少した（図7）。

でん粉誘導体の輸入先国は18カ国で、最大の輸入先国はタイであった。主要輸入先国からの輸入量は次の通りで、タイが輸入量の6割以上を占めており、次いでベトナム、フランスとなっている。

タイ	1万9405トン（シェア65.6%）
ベトナム	1896トン（同6.4%）
フランス	1352トン（同4.6%）
スウェーデン	1102トン（同3.7%）
ドイツ	1074トン（同3.6%）

2017年9月の1トン当たりの輸入価格は、8万5797円（前年同月比11.2%高、前月比2.4%高）と、前年同月からかなり大きく上昇した。

図7 でん粉誘導体の輸入量および輸入価格の推移



資料：財務省「貿易統計」

注：HSコード3505.10-100

【デキストリンの輸入動向】

9月の輸入量は前年同月および前月から大幅に減少

財務省「貿易統計」によると、2017年9月のデキストリンの輸入量は、743トン（前年同月比27.9%減、前月比49.2%減）と、前年同月および前月から大幅に減少した（図8）。

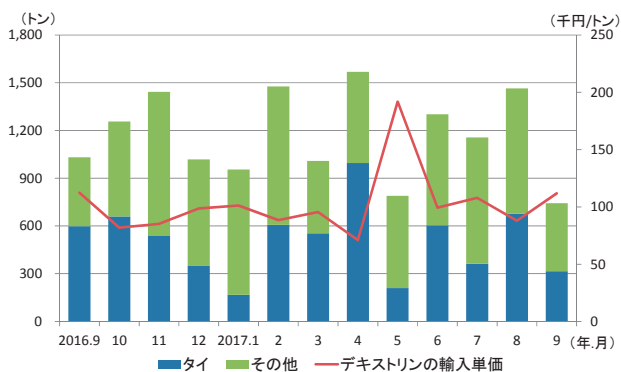
デキストリンの輸入先国は9カ国で、デキストリンの輸入量は、上位輸入先国の数量および各国のシェアも含め、月ごとの変動が大きい。

上位輸入先国からの輸入量は次の通りで、タイが輸入量の約4割を占め、次いでベトナム、オランダとなっている。

タイ	316トン（シェア42.5%）
ベトナム	155トン（同20.8%）
オランダ	79トン（同10.6%）
ベルギー	69トン（同9.3%）
ドイツ	50トン（同6.7%）

2017年9月の1トン当たりの輸入価格は、11万1812円（前年同月比0.4%安、前月比27.1%高）と、前月から大幅に上昇した。

図8 デキストリンの輸入量および輸入価格の推移



資料：財務省「貿易統計」
注：HSコード3505.10-200

【コーンスターチ用トウモロコシの輸入動向】

9月の輸入量は前年同月からやや増加

財務省「貿易統計」によると、2017年9月のコーンスターチ用トウモロコシの輸入量は、30万3514トン（前年同月比4.5%増、前月比3.4%増）となり、前年同月および前月からやや増加した（図9）。

輸入先国は米国および南アフリカで、輸入量は次の通りであった。

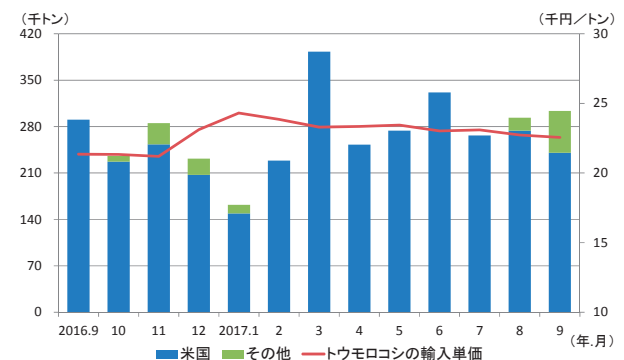
米国	24万304トン
	（前年同月比17.3%減、前月比12.2%減）
南アフリカ	6万3210トン
	（前年同月輸入実績なし、同3.2倍）

2017年9月の1トン当たりの輸入価格は、2万2560円（前年同月比5.7%高、前月比0.7%安）と、前年同月からやや上昇した。

国別の1トン当たりの輸入価格は、次の通りであった。

米国	2万3124円
	（前年同月比8.3%高、前月比1.4%高）
南アフリカ	2万419円
	（前年同月輸入実績なし、同5.3%減）

図9 コーンスターチ用トウモロコシの輸入量および輸入価格の推移



資料：財務省「貿易統計」
注：HSコード1005.90-091